

国語 五―一 (読み)	第五学年の漢字（読み）		名前	年	組	番	取り組んだ日 月 日
-------------------	-------------	--	----	---	---	---	------------------

の漢字^{かんじ}の読みを
の右側^{みぎがわ}に書き^かましょう。

- ① 低気圧^{でい}が移動^{いどう}してきた。
- ② 原因^{げんいん}をつき止めるのは容易^{りょうい}ではない。
- ③ 市営^{しえい}の体育館^{たいいくかん}の場所^{ばうしよ}を移す。
- ④ この価格^{かくかく}では、利益^{りえき}は望め^{のぞ}ない。
- ⑤ 易しい問題^{いじしいもんだい}から始める。
- ⑥ おじは貿易業^{ぼくがいぎやう}を営む。

国語 五―二 (読み)	第五学年の漢字（読み）			名前	年	組	番	取り組んだ日 月 日
-------------------	-------------	--	--	----	---	---	---	------------------

の漢字^{かんじ}の読みを
の右側^{みぎがわ}に書き
ましょう。

① 体^{てい}そう選手^{せんしゅ}が、 応^{おうえん}えん団^{だん}の声^{こゑ}えんに見^み事^{こと}
な演^{えん}技^ぎで応^おえる。

② 故^こきようの桜^{さくら}を見^みるのは久^くしぶ^りだ。

③ 人^{じん}工^{こう}衛^{ゑい}星^{せい}は永^{えい}久^くに使^{つか}えるわけではな^い。

④ 病^{びやう}気^きのた^ために永^{えい}いねむ^りにつ^ついた。

⑤ 液^{えき}体^{たい}が化^{くわ}学^{がく}反^{はん}応^{おう}を起^{おこ}す。

⑥ 駅^{えき}から学^{がく}校^{こう}ま^までの道^{みち}を往^{わう}復^{ふく}する。

国語 五―三 (読み)	第五学年の漢字(読み)	名前	年	組	番
取り組んだ日 月 日					

の漢字^{かんじ}の読みを
の右側^{みぎがわ}に書き^かましよう。

① 上流から河口に向かう。

② 先生に率いられて仮校舎から新校舎へと
移る。

③ 仮分数を帯分数に直して解答する。

④ 快い風がふく快晴の日に、河原で過ごす。

⑤ 過去を変えることは不可能だ。

⑥ 確率の問題を解く。

国語 五―四 (読み)	第五学年の漢字（読み）		名前	年	組	番	取り組んだ日 月 日
-------------------	-------------	--	----	---	---	---	------------------

の漢字^{かんじ}の読みを
の右側^{みぎがわ}に書き^かましょう。

- ① 検定の合格証を額に入れる。
- ② 大木の幹を運び、額にあせをかく。
- ③ 駅で買った朝刊を新幹線の車内で読む。
- ④ 新しいクラスに慣れる。
- ⑤ 眼科の医師が眼鏡の使用をすすめる。
- ⑥ 基本的な生活習慣を見直す。

国語 五―五 (読み)	第五学年の漢字（読み）		名前	年	組	番	取り組んだ日 月 日
-------------------	-------------	--	----	---	---	---	------------------

の漢字^{かんじ}の読みを
の右側^{みぎがわ}に書き^かましよう。

- ① 公園に寄り道して逆上^{さか}がりの練習^{れんしゅう}をする。
- ② 正確^{せいかく}な作業^{さぎょう}には確^{たしか}かな技術^{ぎじゆつ}が必要^{ひつやう}だ。
- ③ 寄^よ宿^{しゆく}舎^{しゃ}の規則^{きそく}を守^{まも}る。
- ④ 東^{ひがし}の逆^{さか}の方^{かた}角^{かく}が西^{にし}だ。
- ⑤ 流^{なが}れに逆^{さか}らうよう^{よう}に歩^{ある}く。
- ⑥ 旧^{きう}式^{しき}の機^き械^{かい}を新^{しん}しくす^{する}。

国語 五―六 (読み)	第五学年の漢字（読み）			名前	年	組	番	取り組んだ日 月 日
-------------------	-------------	--	--	----	---	---	---	------------------

の漢字^{かんじ}の読みを
の右側^{みぎがわ}に書き^かましよう。

- ① 許可^{きょこ}の無い人^{ひと}の立ち入り^{たちいり}は禁止^{きんし}だ。
- ② 無断^{むだん}で境界線^{けいがいせん}をこえることは許^{ゆる}されない。
- ③ となり町^{となりまち}との境目^{けいめ}に百円均一^{ひゃくえんきんいつ}の店^{みせ}が在^ある。
- ④ 小型船^{せうがいたね}で太平洋^{たいへいよう}を航海^{かいかい}する。
- ⑤ 夏^{なつ}をテーマ^{てま}に一句^{いちく}よむ。
- ⑥ 大好き^{だいすき}な車^{くるま}のも型^{がた}を買^かうために貯金^{ちきん}する。

国語 五―七 (読み)	第五学年の漢字（読み）		名前	年	組	番
取り組んだ日 月 日						

の漢字かんじの読みを
の右側みぎがわに書き
ましょう。

- ① 良よい経けい験げんができたと感謝かんしゃする。
- ② 父ちちが生命せいめい保ほ険けんに加入か入いする。
- ③ 部ぶ屋やをできる限かぎり清せい潔けつに保たもつ。
- ④ 長ながい時とき間かんを経へて、事じ件けんは解かい決けつした。
- ⑤ 保ほ護ご者しや以も外がの方かたの学がく校こう内うちへの立たち入いりを
制せい限げんしている。
- ⑥ 世よ紀きの大だい発はつ見けんまでは、険けんしい道みちのりだった。

国語 五十八 (読み)	第五学年の漢字（読み）	名前	年	組	番
取り組んだ日 月 日					

の漢字^{かんじ}の読みを
の右側^{みぎがわ}に書き^かましょう。

- ① 友人^{とも}に個人^{こじん}的ななやみを相談^{さうだん}する。
- ② はらを減^へらした熊^{くま}が人里^{にんり}に現^{あらわ}れる。
- ③ 現在^{げんざい}の政治^{せいざい}の在り方^{ありかた}を考^{かんが}える。
- ④ 減量^{げんりやう}に取り組^{くみ}んだ効果^{こうか}が出^でる。
- ⑤ 薬^{くすり}が効^きいて、命^{いのち}が救^{きう}われた。
- ⑥ 救急車^{きうきくう}が家^{いえ}の近所^{きんじよ}に停車^{ていしや}した。

国語 五―九 (読み)	第五学年の漢字（読み）		名前	年	組	番	取り組んだ日 月 日
-------------------	-------------	--	----	---	---	---	------------------

の漢字^{かんじ}の読みを
の右側^{みぎがわ}に書き^かましよう。

- ① くわを高く構えて畑を耕す。
- ② 青と黄色の絵の具を混ぜる。
- ③ 駅の構内は観光客で混んでいる。
- ④ 大学の講義の内容に興味がある。
- ⑤ 混雑する道路に案内所を設ける。
- ⑥ 広大な耕作地を見る。
- ⑦ 初めての海水浴に弟は前の日から興ふんしている。

国語 五十 （読み）	第五学年の漢字（読み）			名前	年	組	番	取り組んだ日 月 日
------------------	-------------	--	--	----	---	---	---	------------------

の漢字の読みを
の右側に書き
ましょう。

- ① 再来月に再び血液を採って検査します。
- ② 実際の災害に対応できるように備える。
- ③ 妻は旅行の準備をしている。
- ④ 漢字の再テストの採点をする。
- ⑤ 先生は愛妻家として有名だ。
- ⑥ ゆう勝者が賞品をもらって喜ぶ。

国語 五十一 (読み)	第五学年の漢字（読み）			名前	年	組	番	取り組んだ日 月 日
-------------------	-------------	--	--	----	---	---	---	------------------

の漢字^{かんじ}の読みを
の右側^{みぎがわ}に書き^かましょう。

- ① 湖^{うみ}の周^{しゅう}囲^いを散^{さん}歩^ぽする。
- ② 罪^{つみ}をみとめ、謝^{あやま}罪^ひする。
- ③ 雑^{ざつ}木^{ぼく}林^{りん}に囲^{かこ}まれ^れた土^ど地^ちに家^いを建^たて^てる。
- ④ 酸^{さん}素^そを発^{はつ}生^{せい}さ^させる実^{じつ}験^{けん}を^をする。
- ⑤ 雑^{ざつ}然^{ぜん}とし^した部^ぶ屋^ふを^をきれ^いに^にする。
- ⑥ その提^{てい}案^{あん}に賛^{さん}成^{せい}で^です。

国語 五十二 (読み)	第五学年の漢字（読み）		名前	年	組	番
取り組んだ日 月 日						

の漢字^{かんじ}の読み^{よみ}を
の右側^{みぎがわ}に書き^かましょう。

- ① 枝を支えるよう指示を出す。
- ② 大阪府の支社に出張する。
- ③ 教師への道を志す。
- ④ 少年よ、大志をいだけ。
- ⑤ 必要な資料を示す。
- ⑥ 高い志をもって仕事をする。

国語 五十三 (読み)	第五学年の漢字（読み）			名前	年	組	番	取り組んだ日 月 日
-------------------	-------------	--	--	----	---	---	---	------------------

の漢字^{かんじ}の読みを
の右側^{みぎがわ}に書き^かましよう。

- ① 意味^{いみ}の似た言葉^{ことば}がないか調べ^{しらべ}る。
- ② 飼^{かひ}い主^{ぬし}が飼育^{かいう}のための知識^{ちしき}を身^みにつける。
- ③ 兄^{あに}は物知^{ものちり}り博士^{はくし}と言^いわれている。
- ④ 新^{あらた}しい校舎^{がうしゃ}で授業^{じゆぎやう}を受け^{うけ}る。
- ⑤ 武士^{ぶし}の生活^{しやうか}について先生^{せんせい}に質問^{しつもん}をする。
- ⑥ 財産^{ざいさん}を相続^{さうしやく}する。

国語 五十四 (読み)	第五学年の漢字（読み）			名前	年	組	番	取り組んだ日 月 日
-------------------	-------------	--	--	----	---	---	---	------------------

の漢字かんじの読みを
の右側みぎがわに書き
ましょう。

- ① 学業を修め、修りよう証書を受け取る。
- ② 底冷えするので、厚手の毛布をかける。
- ③ 手術してくれた先生にお礼を述べる。
- ④ 主語と述語について勉強する。
- ⑤ 布製のかばんを持って通学する。

国語 五―十五 (読み)	第五学年の漢字 (読み)		名前	年	組	番
取り組んだ日 月 日						

の漢字^{かんじ}の読み^{よみ}を
の右側^{みぎがわ}に書き^かましょう。

- ① お祭りの招待状を作る。
- ② 作業の順序を守る。
- ③ 十人程度の客を家に招く。
- ④ 殺風景な部屋に花をかざる。
- ⑤ 息を殺してかくれる。
- ⑥ 参加するための条件を満たす。

国語 五十六 (読み)	第五学年の漢字（読み）		名前	年	組	番
取り組んだ日 月 日						

の漢字の読みを
の右側に書き
ましょう。

- ① 自分の健康状態を常に確かめる。
- ② 常識外れの情けない行動だ。
- ③ 組織内で情報を共有する。
- ④ 外国から鉄鉱石を輸入する。
- ⑤ 黄八丈は八丈島に伝わる織物だ。
- ⑥ 職人が手ぎわよく布を織る。

国語 五十七 (読み)	第五学年の漢字 (読み)	名前	年	組	番
取り組んだ日 月 日					

の漢字^{かんじ}の読みを
の右側^{みぎがわ}に書き^かましよう。

- ① 政治^{せい}の制度^どを改^{あら}める。
- ② 台風^{たいふう}の勢^{いき}いが増^ふしている。
- ③ 先生^{せんせい}は情^{なさけ}に厚^{あつ}い人^{ひと}だ。
- ④ 武士^{ぶし}の勢力^{せいりき}が強^{つよ}まり、やがて全国^{ぜんこく}を統一^{いつし}した。
- ⑤ 試合^{しあい}では精神^{しんしん}力の強^{つよ}さがもの^{もの}を言^いう。
- ⑥ 日本^{にっぽん}の歴史^{れきし}につい^つて学^{まな}ぶ。

国語 五十八 (読み)	第五学年の漢字（読み）	名前	年	組	番
取り組んだ日 月 日					

の漢字かんじの読みを
の右側みぎがわに書き
ましょう。

- ① 消費税は、導入当初三パーセントだった。
- ② 責任感のある人にキャプテンを任せよう。
- ③ 大会ですぐれた成績をおさめる。
- ④ 接続語に気をつけて文章を書く。
- ⑤ 祖母に手紙を書く。
- ⑥ 仲間の失敗を責めない。

国語 五十一十九 (読み)	第五学年の漢字（読み）			名前	年	組	番	取り組んだ日 月 日
---------------------	-------------	--	--	----	---	---	---	------------------

の漢字^{かんじ}の読みを
の右側^{みぎがわ}に書き^か
ましょう。

- ① 物語^{ものがたり}の設定^{ていど}をとらえる。
- ② つい独り言^{ひとりご}を言^いつてしま^まう。
- ③ 絶体絶命^{てつてつめい}のピンチだ。
- ④ 消息^{しうし}を絶^{こと}っていた船^{ふね}が無事^{むじ}に発見^{はつけん}された。
- ⑤ 兄^{あに}は大学^{だいがく}を卒業^{そつぎやく}して家^{いへ}から独立^{どくりつ}した。
- ⑥ 話し合^{はなしか}いの場^ばを設^しける。

国語 五―二十 (読み)	第五学年の漢字 (読み)		名前	年	組	番
取り組んだ日 月 日						

の漢字かんじの読みを
の右側みぎがわに書きかましよう。

- ① 遠足が印象に残っている。
- ② 世の中の問題を総合的に考える。
- ③ 町工場でロケットの部品を製造している。
- ④ 酒は米から造られている。
- ⑤ インド象を保護する。
- ⑥ 寺の本堂に仏像を置く。

国語 五十二 (読み)	第五学年の漢字（読み）			名前	年	組	番	取り組んだ日 月 日
-------------------	-------------	--	--	----	---	---	---	------------------

の漢字の読みを
の右側に書き
ましょう。

- ① 水かさが増した場合に備えて土手を築く。
- ② 規則を増やす。
- ③ 母が家の増築を父に提案する。
- ④ 銅メダルをかく得できて夢のようだ。
- ⑤ 答えを導き出す。
- ⑥ 先生の指導で野球に夢中になる。

国語 五十二 (読み)	第五学年の漢字（読み）	名前	年	組	番
取り組んだ日 月 日					

の漢字^{かんじ}の読み^{よみ}を
の右側^{みぎがわ}に書き^かましょう。

- ① 水害^{すいかい}を防^はぐ。
- ② 角度^{かくど}を測^{はか}る。
- ③ 不測^{ふそく}の事態^{じたい}に備^ひえる。
- ④ 地^ちいきの道^{みち}路^ろを整備^{せいび}する。
- ⑤ 防災^{ぼうさい}訓練^{くんれん}に参^ま加^かする。

国語 五―二十三 (読み)	第五学年の漢字(読み)	名前	年	組	番	取り組んだ日 月 日
---------------------	-------------	----	---	---	---	------------------

の漢字^{かんじ}の読みを
の右側^{みぎがわ}に書き^かましょう。

- ① 正しい判断を下す。
- ② 心が豊かになる。
- ③ 水が豊富な土地で農業を営む。
- ④ 評判の良い弁護士をやとう。
- ⑤ さがしていた人の居場所が分かる。
- ⑥ 昔の住居について調べる。

国語 五―二十四 (読み)	第五学年の漢字 (読み)	名前	年	組	番
取り組んだ日 月 日					

の漢字かんじの読みを
の右側みぎがわに書きかましよう。

- ① 損しんをしないように買かい物ものをする。
- ② 苦手くるでな学まな習ぶ内うち容ようを復ふ習しゅうする。
- ③ 母ははは地ちいいききの婦ふ人にん会かいに属ぞくしている。
- ④ 利り益えきを上あげるたためめの努ゆ力りきを続つづける。
- ⑤ 能のう率りつ的てきに仕し事じをすする。
- ⑥ 適てき切けつな言ご葉えつを選えんで話わす。

国語 五十二 五 (読み)	第五学年の漢字（読み）		名前	年	組	番	取り組んだ日 月 日
------------------------	-------------	--	----	---	---	---	------------------

の漢字の読みを
の右側に書き
ましょう。

- ① 友達に本を貸す。
- ② 罪をにくんで人をにくまず。
- ③ 防犯教室で学んだことを報告する。
- ④ 青銅器の複製品を出品する。
- ⑤ 態度を保留する。
- ⑥ 春のおとずれを告げる。

国語 五十二十六 (読み)	第五学年の漢字（読み）	名前	年	組	番	取り組んだ日 月 日
---------------------	-------------	----	---	---	---	------------------

の漢字かんじの読みを
の右側みぎがわに書きかましよう。

- ① 健康を保つために暴飲暴食はしない。
- ② 馬が暴れる。
- ③ 義理人情を大切にする。
- ④ くわしい説明は省略します。
- ⑤ 会議を非公開で行う。

国語 五―二十七 (読み)	第五学年の漢字 (読み)		名前	年	組	番	取り組んだ日 月 日
---------------------	--------------	--	----	---	---	---	------------------

の漢字^{かんじ}の読みを
の右側^{みぎがわ}に書き^かましょう。

- ① チームの指導^{しうだう}を任^{まか}す。
- ② 横断歩道^{おうだんぷどう}をわたる。
- ③ いくつかの会社^{かいしゃ}を統合^{とうがっ}する。
- ④ 相手の申し出^{まうしだ}を断^{ことわ}る。
- ⑤ 会長の職^{しやく}につく。

国語 五十二十八 (読み)	第五学年の漢字（読み）		名前	年	組	番	取り組んだ日 月 日
---------------------	-------------	--	----	---	---	---	------------------

の漢字^{かんじ}の読み^{よみ}を
の右側^{みぎがわ}に書き^かましょう。

- ① きん^{きん}労^{ろう}は国民^{こくみん}の義務^{ぎむ}だ。
- ② タン^{たん}ポ^ぽの綿毛^{わたげ}が飛^とぶ。
- ③ 主役^{しゅやく}を務^{つと}める。
- ④ 図工^{ずこう}で版画^{はんが}の作品^{さくひん}を作^{つく}る。
- ⑤ 海外^{かいがい}から綿花^{わたがし}を輸^{しゅ}入^{にゅう}する。

国語 五十二十九 (読み)	第五学年の漢字 (読み)	名前	年	組	番	取り組んだ日 月 日
---------------------	--------------	----	---	---	---	------------------

の漢字^{かんじ}の読み^{よみ}を
の右側^{みぎがわ}に書き^かましょう。

- ① 目^めが肥^ふえる。
- ② 両親^{りやうしん}の外^{そと}出^で中^{ちゆう}は、弟^{てい}と留守^{るす}番^{ばん}をする。
- ③ 美^{うつく}しい小鳥^{せうてう}が目^めに留^{とど}まる。
- ④ 姉^{あね}は海^{かい}外^{がい}へ^への留^{りゅう}学^{がく}を希^き望^{ぼう}して^{して}い^いる。
- ⑤ 衣^い服^{ふく}を清^{せい}潔^{けつ}に保^{たも}つ。

国語 五―三十 (読み)	第五学年の漢字（読み）		名前	年	組	番	取り組んだ日 月 日
--------------------	-------------	--	----	---	---	---	------------------

の漢字^{かんじ}の読みを
の右側^{みぎがわ}に書き^かましよう。

- ① 勇ましい武者人形をかざる。
- ② 武士道の精神を学ぶ。
- ③ 貧^うぼうくじは引きたくない。
- ④ 貧しい家に生まれたものの、努力して成^{なり}功^{こう}した。
- ⑤ 自^{みづか}国の領土を守る。

国語 五―三十一 (読み)	第五学年の漢字 (読み)		名前	年	組	番	取り組んだ日 月 日
---------------------	--------------	--	----	---	---	---	---------------

の漢字^{かんじ}の読みを
の右側^{みぎがわ}に書き^かましょう。

- ① 水田^{みづゐ}に肥料^{ひようりょう}をまく。
- ② ほしかった物^{もの}が破格^{はかく}のねだんで手^てに入る。
- ③ オリンピック^{おりんぴっく}の記録^{きこく}を破^{やぶ}る。
- ④ 肥^こえた土地^ちに野菜^{やさい}を植^うえる。
- ⑤ 畑^{はたけ}に肥^こをやる。

国語 五―三十二 (読み)	第五学年の漢字 (読み)	名前	年	組	番
取り組んだ日 月 日					

の漢字かんじの読みを
の右側みぎがわに書きかましよう。

- ① 湖面こへんに氷こおりが張はる。
- ② 地方ちほうの支店しでんに出張しゅちやうする。
- ③ 試合しあひを中断ちゆうだんする。
- ④ 「仏ぶつの顔かおも三度さんど」と教おしえられる。
- ⑤ この寺てらには古ふるい仏像ぶつぞうがある。

国語 五十三 (読み)	第五学年の漢字 (読み)	名前	年	組	番
取り組んだ日 月 日					

の漢字かんじの読みを
の右側みぎがわに書きかましよう。

- ① 家族で墓参りに行く。
- ② 色の対比が美しい絵画。
- ③ 兄とせい比べをする。
- ④ 成功する可能性が高い。
- ⑤ 独り言をつぶやく。
- ⑥ 墓前に花をそなえる。

国語 五―三十四 (読み)	第五学年の漢字 (読み)	名前	年	組	番	取り組んだ日 月 日
---------------------	--------------	----	---	---	---	------------------

の漢字^{かんじ}の読みを
の右側^{みぎがわ}に書き^かましよう。

- ① むずかしい問題^{もんだい}を余^{あま}ゆ^うをもつて解^とく。
- ② 天然^{てんぜん}ガスをほり当^{あた}て、きよ万^{まん}の富^{とみ}を得^える。
- ③ 余^{あま}りの毛糸^{けい}でマフラーを編^{あみ}む。
- ④ 短編^{たんぺん}小説^{しょうせつ}を読^よむ。
- ⑤ 得意^{とくい}な教科^{きょうこ}は国語^{こくご}だ。

国語 五―三十五 (読み)	第五学年の漢字 (読み)		名前	年	組	番
取り組んだ日 月 日						

の漢字かんじの読みを
の右側みぎがわに書き
ましょう。

- ① 飛行機ひこうきの燃料りょうりょうが不足ふそくする。
- ② 弟あにが百貨店ひやくかてんで迷子まよごになった。
- ③ 食堂しきやうで何を食たべるか迷まよう。
- ④ 庭にわで落ち葉おちばを燃もやし、いもを焼やく。
- ⑤ 正確せいかくに解答かいだを書かきこむ。
- ⑥ キャンプ場きゃんぷばうでまきを燃もす。

国語 五―三十六 (読み)	第五学年の漢字 (読み)	名前	年	組	番	取り組んだ日 月 日
---------------------	--------------	----	---	---	---	------------------

の漢字^{かんじ}の読みを
の右側^{みぎがわ}に書き^か
ましょう。

- ① 粉末^{こな}の薬^{くすり}を服用^{ふくよう}する。
- ② 毒^{どく}を持^もつきのこを採^とらないように注意^{ちゅうい}する。
- ③ 粉雪^{こなゆき}のまう季節^{きせつ}となつた。
- ④ 遠^{とほ}くにアルプス山脈^{さんみゃく}が見える。
- ⑤ 小麦粉^{こむぎこな}を使^{つか}つた料理^{りょうり}を作^{つく}る。